

十和田で青少年語学研修シンポジウム



カナダのレスブリッジ市や大学について解説するパネリストら

カナダ・アルバータ州レスブリッジ市との交流を続ける十和田市のNPO 法人十和田国際交流協会(白山春男理事長)は5日、十和田商工会館で国際交流を通じた相互語学・文化学習をテーマにしたシンポジウムを開き、参加者はカナダの風土や文化に理解を深めた。

(三浦千尋)

カナダの風土文化に理解 英語学習の必要性学ぶ

同協会はレスブリッジ姉妹都市協会と2002年から友好関係を結び、語学留学などを中心にさまざまな事業に取り組んでいる。

シンポジウムはカナダ青少年語学研修交流整備事業の一環で、4日にはカナダ人の英語教師によるワークショップが開かれた。

パネリストを務めたレスブリッジ姉妹都市協会のハロルド・パレヴァセフ会長ら5人が、カナダの文化やレスブリッジ大の語学プログラムを紹介。

ハロルドさんは「今や英語はビジネスの場でも欠かせない言語。英語を使うことで、ど